

令和5年度医療的ケア児の支援に関する 事業所等受入調査の結果について（概要）

令和6年2月7日
青森県健康福祉部障害福祉課

調査概要

目的

本調査は、医療的ケア児に関する事業所調査を実施し、県及び市町村において今後の医療的ケア児支援に関する施策検討のための基礎資料とする。

実施者

小児在宅支援センター（保育所等調査以外）
県こどもみらい課（保育所等調査に限る）

調査対象

(1)調査方法等

訪問・通所等のサービス提供事業所及び障害児相談支援事業所等を対象に、医療的ケア児に対するサービスの提供状況等について調査した。

(2)主な調査項目

<訪問・通所>

サービスごと受け入れ可能事業数、受入に係る相談の有無、利用に至らなかった理由、ナースセンターの認知度、喀痰吸引等研修受講状況、受け入れるための課題等

<相談>

計画相談申込み等の対応状況、対応するために工夫した点、課題等

調査対象数 (回収結果)

調査対象		調査票 配布数	有効 回答数	回収率
事業所	居宅介護	297	118	39.7%
	短期入所	102	55	53.9%
	児童発達支援	101	74	73.3%
	訪問看護	138	80	58.0%
	放課後等デイサービス	190	139	73.2%
	日中一時支援	145	83	57.2%
	移動支援	126	26	20.6%
	障害児相談支援	123	85	69.1%
	保育所等	555	555	100.0%
	計	1,777	1,215	68.4%

調査時期

令和5年9月～10月

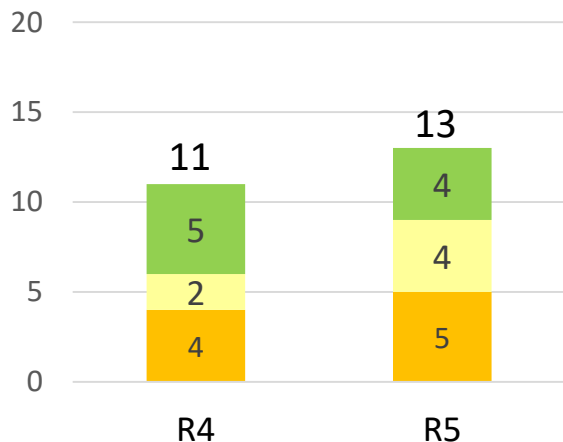
調査方法

郵送による配布、Google FormまたはFAXによる回収

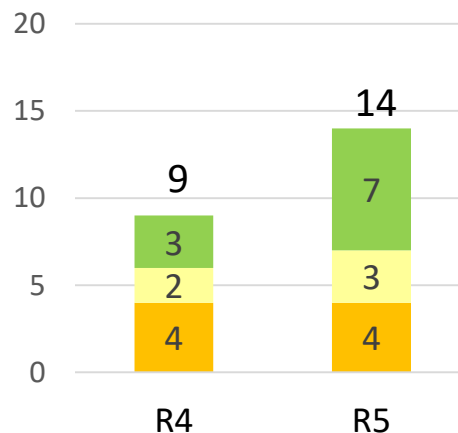
サービスごとの受入可能事業所数（カ所数） その1

R5.9.1時点

居宅介護

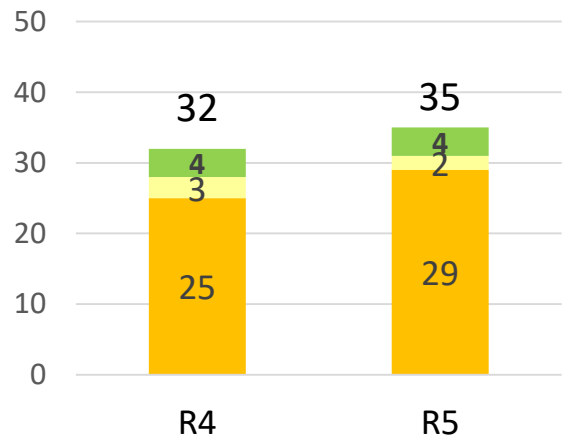


短期入所

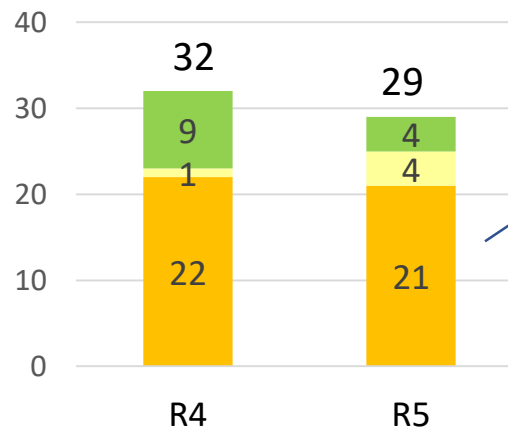


- 受入に関して相談があれば検討したい
- 受け入れたことはないが、条件によって受け入れ可能
- 現在受け入れている、受け入れた実績がある

訪問看護



児童発達支援

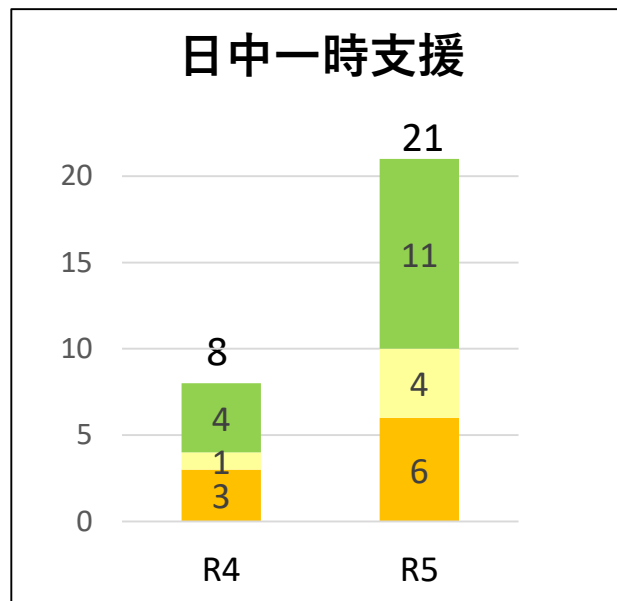
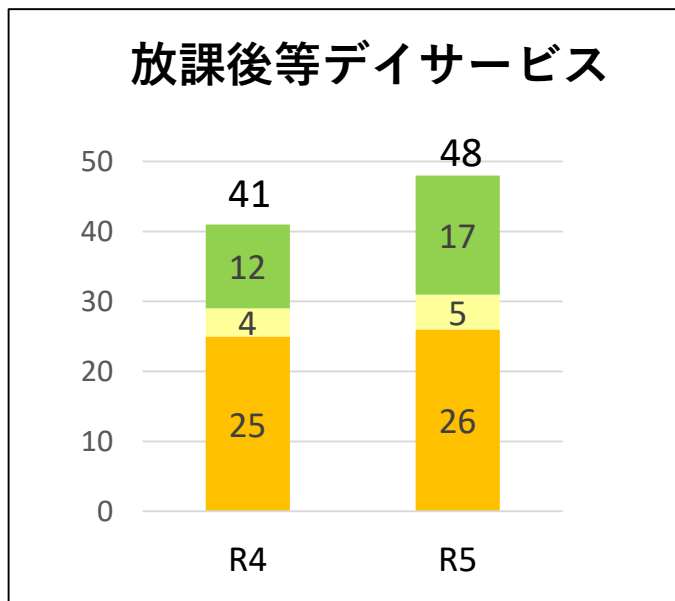


R4に比べて回収率の低さが影響している
 (R4) 85.1%
 ↓
 (R5) 73.3%

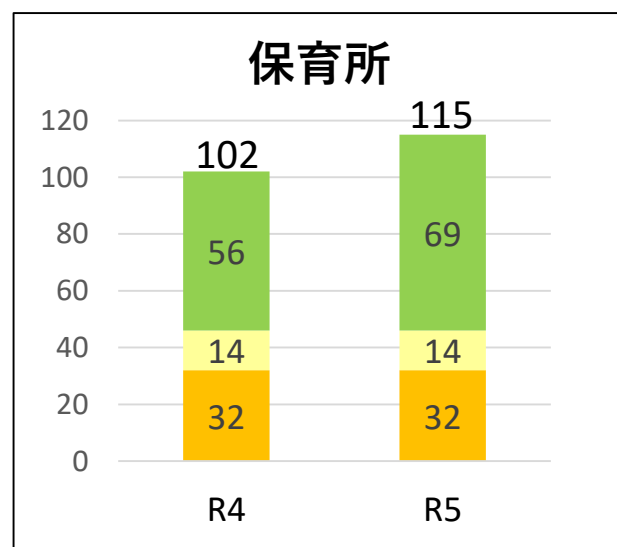
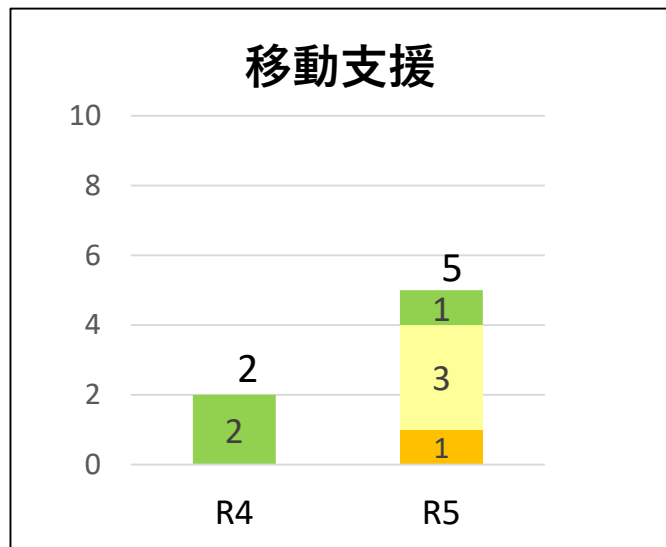
居宅介護、短期入所、訪問看護については、受け入れた実績のある事業所や受入に前向きな事業所が増えている。

サービスごとの受入可能事業所数（カ所数） その2

R5.9.1時点



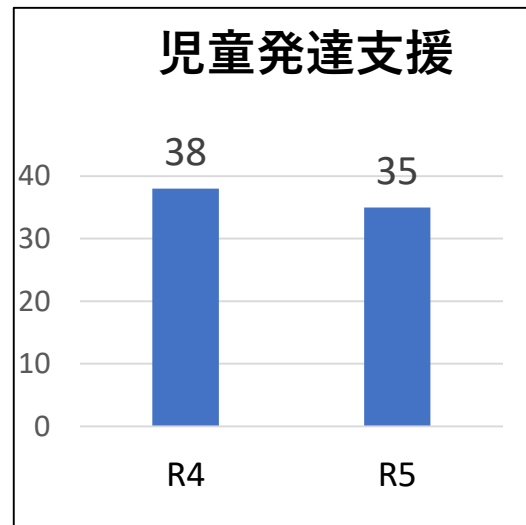
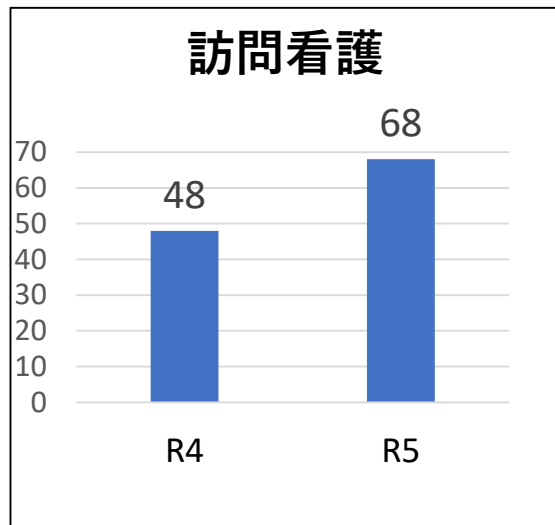
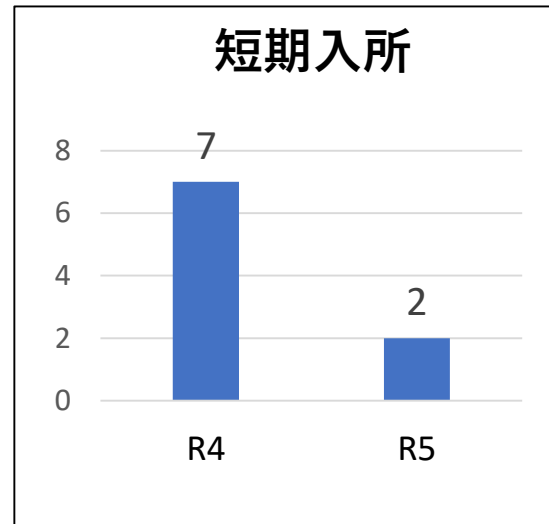
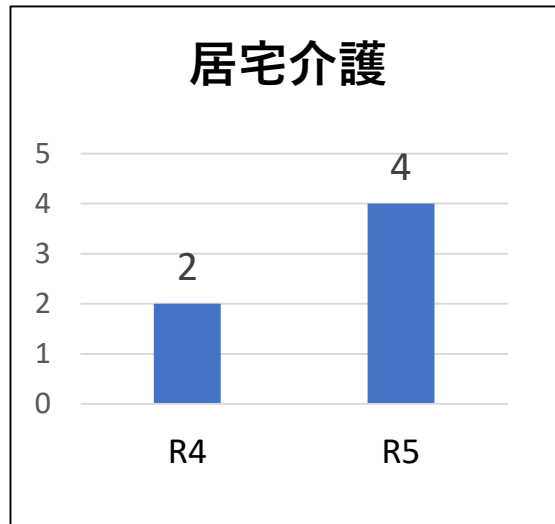
- 受入に関して相談があれば検討したい
- 受け入れたことはないが、条件によって受け入れ可能
- 現在受け入れている、受け入れた実績がある



受け入れた実績のある事業所や受入に前向きな事業所が増えている。

サービスごとに現に利用している人数（人）その1

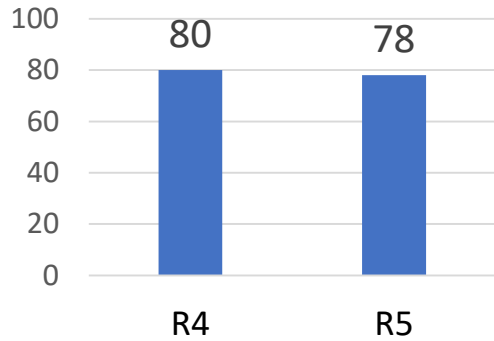
各事業所において、令和5年9月の営業日に利用した平均人数の積み上げ



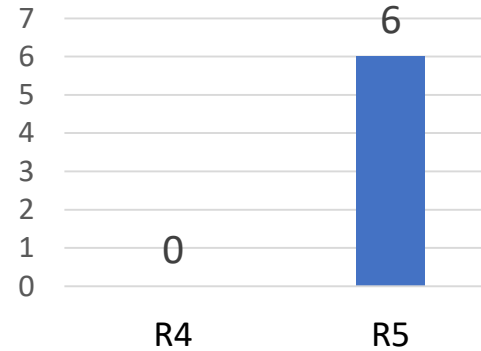
居宅介護の利用者が2名、訪問看護事業所の利用者が20名増えている。

サービスごとに現に利用している人数（人） その2

放課後等デイサービス



日中一時支援

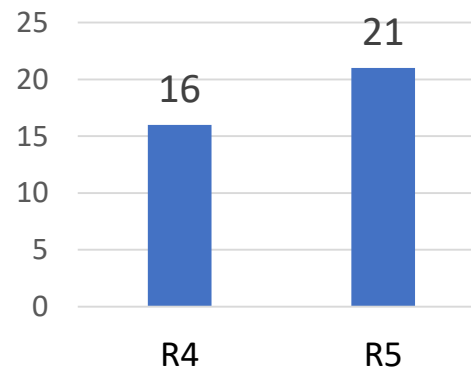


各事業所において、令和5年9月の営業日に利用した平均人数の積み上げ

移動支援

利用実績なし

保育所等



日中一時支援の利用者が6名、保育所等の利用者が5名増えている。